

2015年5月8日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第24号

ランジェイラス地区で強盗未遂事件

オ・グローボ電子版G1によれば、本日8日（金）早朝、ランジェイラス地区において、強盗未遂事件が発生し、被害者の女性が刺されて救急車で搬送されました。犯人は周辺住民により取り押さえられた模様です。

1. 発生日時

5月8日（金）早朝

2. 場所

リオ市ランジェイラス地区 コンデ・デ・バエベンジ (Conde de Baependi) 通り
(ショッピングセンター・LOJAS AMERICANAS 直近ビル前舗道上)

3. 状況

- (1) 上記日時場所において、37歳の女性が強盗に襲われ、その際にナイフで刺され、数カ所に傷を負う事件が発生しました。
- (2) 警察からの公式な発表はまだありませんが、犯人は周辺住民により取り押さえられた模様で、消防局のカテチ支部から救急車が出動、被害者は病院に搬送されました。
- (3) 被害のあった場所は、ランジェイラス地区のショッピングセンター、LOJAS AMERICANAS 直近で、邦人の方々も多数居住するアパートメントホテル「パラジウム」の正面舗道上です。

【当館から】

発生場所は、多くの邦人が利用する地下鉄駅（ラルゴドマシャード駅）から徒歩3分の場所です。周辺では、4月以降多くの拳銃、ナイフを使用した強盗事件が発生しています。昨日も、ラルゴドマシャード駅周辺の商店主と軍警察との間で治安改善に向けた話し合いの場が設けられた矢先の事件でした。

- 外出する際は多額の現金は持ち歩かず、華美な服装を避けるようにしましょう。
- 夜間、一人での外出は出来るだけ避けましょう。
- 万が一強盗に遭ってしまった場合は、決して抵抗せず、犯人の要求に従って下さい（いわゆる「捨て金」を常にポケットに入れる習慣をつけましょう）。